いーなとうべつでのダンス

指導している時の様子

親子で楽しめるイベントを作りたい

ここに書ききれないエピソードや写真は当別町ホームページ「現代を活きる＋」でご覧ください。

バランスボール教室を開催し、キッズからシニアまでの幅広い世代の方に教え、11月17日には親子向けのイベント「いーなとうべつ」を企画した多久美友さんにお話を伺いました。

バランスボールで健康に

当別町出身で、札幌の企業に勤めていましたが、結婚を機に夫の仕事の関係で道外を転々とし、その後当別町に戻りました。バランスボールは体験会に参加して楽しかったことがきっかけで始め、2022年にはインストラクターの資格を取得しました。魅力は、ボールがあれば手軽に始められること、関節に負担をかけずに有酸素運動ができること、そして体力向上、シェイプアップ、骨盤調整、姿勢改善などの効果が期待できることです。また、テレビを見ながら弾むなど、他のことをしながらできることも魅力の一つです。

現在は、バランスボール教室を開いているほか、「ふとみまつり」や「いーなとうべつ」などで、音楽とバランスボールを組み合わせたダンスパフォーマンスも披露しています。

親子で楽しんでほしい！

「いーなとうべつ」は、自分がイベントを開催したいと考えていたところ、町内会の育成部長を務めているため、会長からイベント開催の依頼があり、考えが一致して企画に至りました。当初はイベントの企画方法があまりわかっていませんでしたが、ママ友や知り合いにどんなイベントが楽しめるかを聞いてアイデアを集め、3つの目的を掲げて企画しました。

1つ目の目的は、地元を盛り上げ、住民に地元への愛着を感じてもらい、子どもたちにも良い思い出を作ってもらうことです。当別の良さを改めて実感して「いーなとうべつ」と思ってもらえるようにイベント名をつけました。

2つ目の目的は、親子で楽しむイベントにすることです。親は子どもを見守るだけでなく、一緒に参加して楽しむことを重視しました。

3つ目の目的は、地元の人々に新しい繋がりを作ってもらうことです。参加者同士や出店者同士などの新たな交流を期待しました。

当日の運営は、体験型イベントとしてステージとマルシェ形式のブースを同時進行させ、ステージに行きたい人が行けるよう配慮し、待ち時間でステージを見ることができるようにしました。また、子どもを静かにさせなければいけないという緊張感をなくすために、自由に参加できる環境を作りました。さらに、親子でできる体験型のイベントにすることで、親子で一緒に楽しめる場になったと思います。

今後の展望

イベントは多くの参加者から好評で、次回の開催を期待する声が多く寄せられました。ただ、反省点としては、想定以上に来場者が多く、各ブースへの列が長く伸びてしまったことや材料が足りなくなったことです。今後開催する機会があれば、その反省点を活かしつつ、他の町内会と合同で企画するなど規模を拡大し、町内のつながりを深め、「いーなとうべつ」と思ってもらえるようなイベントを企画したいと考えています。

Instagramでは、活動のスケジュールやイベント情報を更新していますので、ぜひご覧ください。
MIYU.T_BALANCEBALL